

保証規定

- 保証期間内(お買上げ日より6カ月間)に正常な状態でご使用の場合に限り品質を保障しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
 - お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用はお客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

キリトリ線

保証書

サンワサプライ株式会社

品番	SKB-109LU-109LUBK		
シリアルナンバー			
お客様	お名前		
	ご住所	TEL	
販売店	販売店名・住所・TEL		
	担当者名		
保証期間		6ヶ月	お買上げ年月日
			年 月 日

必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

最新の情報はインターネットで!!
<http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報
 ドライバのダウンロード
 よくある質問(Q&A)
 各種対応表

など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点がございましたら、
 ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。



サンワサプライ株式会社

2008.04

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-3 宝栄仙台ビル
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-4 5 新大阪八千代ビル
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-2 0 第2博多相互ビル
 金沢 ☎ 076-222-8384

www.sanwa.co.jp

08/04/NSCC



日本語109キーボード 取扱説明書

SKB-109LU-109LUBK



対応機種

各社DOS/Vパソコン
 (ただし、USBポートを持ち、パソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種)

対応OS

Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98

最初に
ご確認
ください。

セット
内容

日本語109キーボード 1台
 取扱説明書兼保証書(本書) 1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、
 お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
 本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに

このたびは、日本語USBキーボード「SKB-109LU・109LUBK」をお買いあげいただき誠にありがとうございます。

本製品は、USB仕様Ver.1.1、USB HIDクラスVer.1.1に準拠したキーボードです。

本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。

本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。

本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

本書の内容については予告なしに変更することがございます。

本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なることがあります。

⚠️ 取り扱い上のご注意

本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいがしたりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。

落雷により感電する恐れがあります。

本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。

故障や感電の原因となることがあります。

濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。

本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。

本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。

感電や火災、故障の原因となることがあります。

本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。

故障・破損などの原因となることがあります。

本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。

故障・感電などの原因となることがあります。

本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。

火災や故障の原因となることがあります。

本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。

落下により故障・破損の原因となることがあります。

本製品や他の機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。

故障・破損などの原因となることがあります。

本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。

火災や故障の原因となることがあります。

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。

定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。

本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

⚠️ 取り扱い上のご注意(続き)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

最適な使用方法

手首はまっすくにのばし、指は少し曲げた状態にする。

手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。

肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。

15分間タイプする度に、1~2分休憩をとってください。

腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。

画面を見るときは、心持ち目線が下がるように椅子の高さを調節してください。

窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。

キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みによって入力しやすい角度を選んでください。

⚠️ 注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

特長

USB仕様Ver.1.1に準拠した日本語キーボード。

余分なキーを省いた109キーボード

キーボードの角度調節(2段階)用スタンド付。

キーボードの底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにチルトスタンド(ツメ)が2カ所についています。お好みによって入力しやすいように、どちらかのポジションを選んでください。

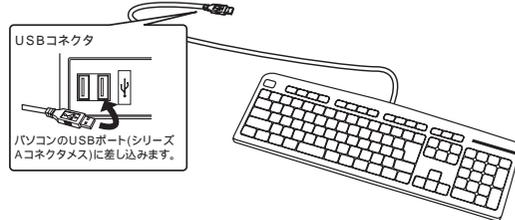


⚠️ 注意 パソコンの機種・BIOSによっては、Windowsが起動する前のコマンド(BIOSの設定・SCSIボードの設定など)はできません。パソコンの機種・BIOSによっては、このキーボードを初めて使用する際、起動前にPS/2マウスかPS/2キーボードをパソコン本体に接続しておく必要があります。パソコンの機種・BIOSによっては、サスペンドモード(スリープモード・スタンバイモード)後にUSBキーボードを認識しない場合があります。このときは、接続しているUSBキーボードをいったん引き抜いてからもう一度接続し直してください。ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

キーボードのセットアップ

キーボードの接続(インストール)

- 1 パソコンのUSBポートを、確認してください。(多くのパソコンではUSBのアイコンがついています。)
- 2 パソコンの電源が入っている状態(Windowsが完全に起動した後)で、パソコンのUSBポートにキーボードのUSBコネクタを接続します。



注意

初めて接続する時にパソコンの機種・BIOSによっては、Windowsが起動する前にはUSB機器を認識しない場合があります。

そのため、本製品を初めてパソコンに接続して電源を入れた際(コールドプラグ)、キーボードエラーやマウスエラーが発生してWindowsが起動できず、本製品のインストールができないことがあります。また、Windowsが起動しても、本製品のインストール作業中に本製品が作動せず、作業できない場合があります。これらの症状を避けるため、本製品を初めて接続する際はWindows起動後に接続する(ホットプラグ)か、あるいはパソコン本体のPS/2マウスポートにPS/2マウスを接続してからパソコンの電源を入れてください。

なお、一度本製品のセットアップを正常に行ったら後は、同じUSBポートに接続している限り、このような作業を行う必要はありません。

- 3 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が現われます。

Windows Vista・XP・2000・Meの場合

- 4 必要なドライバは数分で、順次自動的にインストールされます。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が画面から消えた後もしばらく(約1分程度)インストールは続いています。ハードディスクの動作が安定するまで、お待ちください。

- 5 以上でキーボードの接続は終了です。「デバイスマネージャ」でインストールが正常に行われているか、キーボードが正常に動作するかどうかを確認してください。

キーボードのセットアップ(続き)

Windows 98 SEの場合

Windows 98・98SEでこのキーボードを初めて使用する際、すでに動作中の入力機器(マウス、キーボード等)でドライバのインストールが必要になります。あらかじめ入力機器を用意してください。

- 4 以下の画面が現われますので「次へ」をクリックしてください。(画面1)
- 5 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」にチェックマークが付いていることを確認して「次へ」をクリックしてください。(画面2)
- 6 どの項目にもチェックマークが付いていないことを確認して、「次へ」をクリックしてください。(画面3)



(画面1)



(画面2)



(画面3)

- 7 ドライバのインストールの準備ができると次の画面になるので「次へ」をクリックしてください。(注1)(画面4)
- 8 インストールが終わると次の画面になるので「完了」をクリックしてください。(画面5)



(画面4)



(画面5)

- 9 この後もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」が現われますので同じ手順(4.~8)で「USBヒューマンインターフェイスデバイス(注2)」のインストールを行ってください。
- 10 以上でキーボードの接続は終了です。「デバイスマネージャ」でインストールが正常に行われているか、キーボードが正常に動作するかどうかを確認してください。

(注1)必要なドライバが見つからなかった場合

本製品はWindows標準のドライバ(Windowsのシステムに含まれているドライバ)を使用します。

画面3から画面4に移行するときに万が一ドライバが見つからなかった場合は、WindowsのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、CD-ROM内を検索してください。

(注2)「USBヒューマンインターフェイスデバイス」は繰り返し2度インストールされます。

キーボードのセットアップ(続き)

Windows 98の場合

4. 以下の画面が現われますので「次へ」をクリックしてください。(画面1)
5. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」にチェックマークが付いていることを確認して「次へ」をクリックしてください。(画面2)
6. どの項目にもチェックマークが付いていないことを確認して、「次へ」をクリックしてください。(画面3)



(画面1)



(画面2)



(画面3)

7. ドライバのインストールの準備ができると次の画面になるので「次へ」をクリックしてください。(注1)(画面4)
8. インストールが終わると次の画面になるので「完了」をクリックしてください。(画面5)



(画面4)



(画面5)

9. 「完了」をクリックすると「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が開き、すぐにまた「新しいハードウェアの追加ウィザード」が現われますので同じ手順(4 ~ 8)で「USBヒューマンインターフェイスデバイス(注2)」のインストールを行ってください。
10. このインストールが終わると、もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」が現われますので同じ手順(4 ~ 8)で「USBヒューマンインターフェイスデバイス(注2)」のインストールを行ってください。
11. 以上でキーボードの接続は終了です。「デバイスマネージャ」でインストールが正常に行われているか、キーボードが正常に動作するかどうかを確認してください。

(注1) 必要なドライバが見つからなかった場合

本製品はWindows標準のドライバ(Windowsのシステムに含まれているドライバ)を使用します。画面3から画面4に移行するとき万が一ドライバが見つからなかった場合は、WindowsのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、CD-ROM内を検索してください。

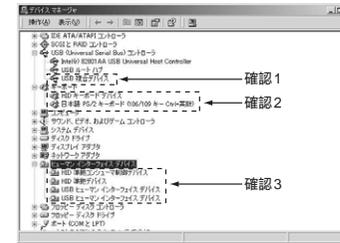
(注2) 「USBヒューマンインターフェイスデバイス」は繰り返し2度インストールされます。

キーボードのセットアップ(続き)

キーボードの接続(インストール)の確認

正常にインストールされると「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」画面で以下のようにインストールされていることが確認できます。

Windows Vista・XP・2000の場合



Windows Meの場合



Windows 2000の場合、キーボード入力すると英語配列の文字が入力されてしまうことがあります。これは、OSがキー配列を誤認識してしまうのが原因です。この場合「日本語PS/2キーボード(106/109キー+Ctrl+英数)」のプロパティで「ドライバの更新」を選択して再度「日本語PS/2キーボード(106/109キー+Ctrl+英数)」のドライバをインストールしてください。「日本語PS/2キーボード(106/109キー+Ctrl+英数)」がデバイスマネージャに無い場合は、「表示(V)」から「非表示のデバイスの表示」を実行してください。

Windows Meの場合、キーボード入力すると英語配列の文字が入力されてしまうことがあります。これは、OSがキー配列を誤認識してしまうのが原因です。この場合「106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」のプロパティで「ドライバの更新」を選択して再度「106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」のドライバをインストールしてください。(ドライバが更新されない場合は、一度他(「101キーボード」等)のドライバに更新してから、再度「106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」のドライバに更新してください。)

Windows Meの場合、デバイスマネージャのアイコンに緑色の?マークが付くことがあります。本製品を使用する上では全く問題ありませんので、そのままご使用ください。

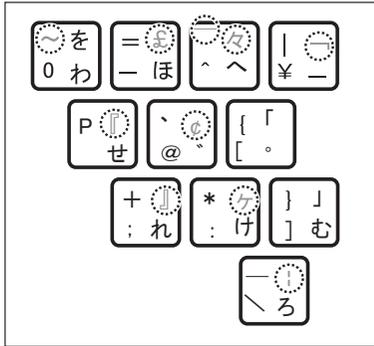
Windows 98 SE・98の場合



よくあるお問い合わせ

Q.「～」「£」「¥」など入力できないキーがある

A.本製品はOADG109規格を採用している為、Windowsでは図の中の丸で囲んだ文字群はサポートされていません。そのため表示することはできません。ご了承ください。
「～」波線や「」チルダはローマ字入力モードの時、「shift」+「へ」のキーを押すことにより入力できます。



ハードウェア環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障が発生したり、動作上の不具合がございましたら、保証書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入ください。

より適切に、より速く対応させていただく為には、お客様のパソコン利用環境が必要です。ぜひご協力ください。

パソコン機種	メーカー名	()
	型番	()
	C P U	()
O S	()	()
同時に使用している周辺機器	{	}

接続概略図

故障・不具合の頻度 いつも・時々

(例:3日間に1回)

故障・不具合の現象

(例:特定の^①A_②キーの入力ができない。)

故障・不具合の発生条件 いつも・この条件のとき

(例:特定のアプリケーション^① _②を使用した時)

